



## 新年のご挨拶

明けましておめでとございます

皆様のご多幸を祈念し、謹んで新年のお慶びを申し上げます

介護保険制度は、高齢化が進むにつれ、介護を必要とする高齢者の増加や核家族化の進行、介護による離職が社会問題となる中、家族の負担を軽減し、介護を社会全体で支えることを目的に、2000年に創設されました。現在では約606万人の方が利用し、介護を必要とする高齢者を支える制度として定着しています。

しかし、令和6年度の診療、介護、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定に向け、介護給付費分科会では、「地域包括システムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの確保に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」というポイントが示され、創設後23年が経過し、抜本的な見直しの時期となっています。

更に、昨今の物価高騰等によって高齢者福祉介護施設・事業所の経営状況

は著しく悪化しており、その役割を果たすことが厳しい状況に向かっています。

介護に関わるすべての人々を支え、守り、豊かな高齢社会を創りだしていくために、協議会会員施設がその事業運営を円滑に行うことができるよう、協議会内のみならず、関係団体の皆様との融和と協調で連携を進め、この荒波を乗り越えていかなくはなりません。本年も引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



一般社団法人  
京都市老人福祉施設協議会  
会長  
見玉直久

### INDEX

- 01 新年のご挨拶
- 02 かいごみらいフェス YouTube 番組動画報告
- 03 かいごみらいフェス 告知CM動画+イラストコンテスト
- 04 かいごみらいフェス フォトコンテスト結果発表
- 05 新入職員フォローアップ研修  
高齢者との関わり方について理解を深める授業実践
- 06 リハビリ部会 ノーリフティングケア研修  
ケアハウス紹介冊子の発行
- 07 京都大学長尾教授 アドバイザー就任について  
介護に関する入門的研修
- 08 ハートメッセージ紹介 (ブロックリーダー5名)

協議会のYouTubeとInstagram登録を、ぜひよろしく願いいたします！



YouTube



Instagram



# かいご みらい フェス

2023  
特別番組

今年度のかいごみらいフェスは、『介護を仕事にすること』をテーマに、介護を知らない方々に、その実情ややりがいなどをお伝えするため、特別番組『介護を仕事にすること』とその番組の告知CM動画（3ページ上段参照）を制作し、YouTubeで配信いたしました。

## 『介護を仕事にすること』

番組MCはフリーアナウンサーでご自身も家族の介護を経験する岩佐まりさん、ゲストには一般社団法人福祉KtoY代表の平岩なつみさんをお迎えし、現役の介護士等の皆さんのお仕事に対する思いを引き出させていただきました。

番組は2部構成となっており、前半の1部は『介護の世界って？』と題して、高齢者福祉施設の様子を丁寧にご伝えつつ、介護士がどんなことを大切にして仕事に向き合っているかをお話していただく内容となっております。

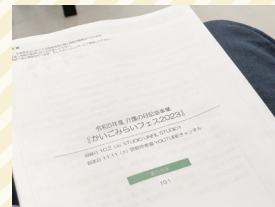
後半の第2部は『これからの介護の話をしよう』と題して、MCとゲスト、7名の若手介護士による、10年後20年後の未来を見据えた議論を展開いたしました。介護・福祉の仕事を選んだ理由、自分自身の将来の展望や希望、今の仕事の楽しさややりがい、介護ロボット導入への不安と期待など、これからの福祉介護業界を担う皆さんの考えや本音をお話しいただきました。

ゲストの平岩さんは、福祉介護のマイナスなイメージを変えたいという思いで学生の頃から活動を実践され、現在は全国医療福祉学生・若者コミュニティWellCaMeの運営など幅広く活動しておられるなど、福祉の経験や見識を広くお持ちです。撮影では介護職員が現場で感じる苦勞を受け止めながらアドバイスもいただき、緊張を和らげてくださいました。

福祉介護業界の未来のために頑張る皆さんを、ぜひ番組本編でご覧ください。

（かいごみらいフェス 企画運営委員会）

たくさんの方たちの手によって、番組は制作されます。



動画はこちらから  
(YouTube に移動します)





# かいご みらい フェス

## —わたしたちと 一緒に 働きませんか?—

介護士、看護師、栄養士、相談員、機能訓練指導員、介護支援専門員、事務職、運転手、ボランティアなど高齢者福祉施設（老人ホーム）では、さまざまな専門職や関係者が連携協力しながら、日々ご利用者に心地よい生活を提供することを目指しています。「私たちはどうして、この仕事を選び、いまも続けているのか」この思いを知っていただきたくて、今回の動画を制作しました。ぜひ一度、ご覧ください。

（かいごみらいフェス 企画運営委員会）



動画はこちらから  
(YouTube に移動)

# かいご みらい フェス

令和5年度京都市老協「介護の日」記念事業

## 未来の*かいご*

## イラスト コンテスト



特設サイトQR

「未来の*かいご*イラストコンテスト」は、1月10日に応募期間を終了しました。

### 今後のコンテストスケジュール

一次審査	令和6年1月22日
最終審査	令和6年1月29日
入賞発表	令和6年2月初旬 (かいごみらいフェスホームページにて予定)

作品展 令和6年2月23日(金・祝) ▶ 2月25日(日)  
京都市京セラ美術館 (本館2階北東)  
開場時間 10:00 - 17:00 ※入場は16:30まで

応募いただいた全作品を展示いたします。ぜひ皆様お越しください。

# かいこ 未来フェス

## 令和5年度 介護の日記念事業

# KYOTOかいごフォトコンテスト

今年も介護のすばらしさ、喜び、楽しさ、やりがい、感謝が伝わる作品60点を、20の会員施設からご応募いただきました。  
一次審査の結果選ばれました、今年の「いい日いい日写真展」に展示する20作品をご紹介します！

### 一次審査通過作品



写真家の成田先生を外部審査員にお迎えし、最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞が決まりました！  
成田先生のコメント、ご利用者様ご本人も登場する撮影者インタビューは、11月11日介護の日に  
公開したYouTube動画「KYOTOかいごフォトコンテスト結果発表」にてご覧いただけます。



一般社団法人京都市老人福祉施設協議会 介護の日記念事業  
KYOTOかいごフォトコンテスト  
**令和5年度入賞作品発表**

36 何や、この大きなものは！？

撮影者：中田 舞衣子  
京都市小川特別養老老人ホーム

わあー！大きなスイカやなあ！  
でも食べたいのは本物の大きな真っ赤なスイカやわ！

審査員コメント  
タイトルからコメントまで、全てひと繋がり可愛らしさを感じるのですが、これはモデルの方が持っているのでしょうか？  
こんなふうに、周りの人達まで明るくするような元気な笑顔を見せてもらえるのがスタッフ冥利に尽きますね、素敵です。

▶ 審査員コメント ▶ 撮影者コメント

**作品展** 令和6年2月23日(金・祝) ▶ 2月25日(日)  
**京都市京セラ美術館 (本館2階北東)**  
**開場時間** 10:00 - 17:00 ※入場は16:30まで

外部審査員

写真家  
成田 舞 様

写真家、撮影者、  
公益社団法人日本福祉デザイン専門学校にて写真の撮影、装  
飾、プリントなどを学び2010年に独立。  
関西を中心に写真やグラフィック制作を行い、その後アーク  
イノベーションで企業をアシスタントに就任している。  
2016年に夫と設立したNeki inc.のフォトグラファーとし  
ても活躍している。  
運営 コロコロワッ! (引退はEア 2011年)  
<http://www.nekinc.com/en/>  
<https://www.neki.co.jp/>

KYOTOかいごフォトコンテストでは、令和2年度から外  
部審査員として、参加させて頂いてます。



## 新入職員フォローアップ研修

10月19日に新入職員フォローアップ研修が4年ぶりの対面で開催されました。事前アンケートでコミュニケーションや認知症ケアに関する悩みの回答が多くあったため、研修では、認知症を抱える人の理解を深める内容をベースにコミュニケーションスキルについて学んだ後に、日々の仕事で困っていることや悩んでいること、考えていること等をグループで自由に話し合いました。

各グループのファシリテーターとして、人材確保・定着委員会の委員や、ハートメッセンジャー（介護の仕事の魅力伝える広報担当）が参加者の思いを引き出しながら、活発な意見交換ができました。

研修後アンケートでは「楽しかった」という感想が多く寄せられていました。「認知症の方との接し方や介助方法について見つめ直すことができた」「気楽に話を聞いてもらえて嬉しかった」という感想もあり、改めて学ぶことの大切さや、先輩や同期の仲間に加えて純粋に話を聞いてもらえることにより得られる力の大きさを再確認しました。

今回の研修では新入職員の方々やハートメッセンジャーの方々の活気溢れる話し声や笑い声に福祉介護業界の明るい未来を感じました。

（人材確保・定着委員会）



## 高齢者との関わり方について 理解を深める授業実践

市老協社会貢献・地域公益事業プロジェクトでは、平成30年度から京都市、京都市教育委員会と連携しながら、中学校の家庭科の授業にゲストティーチャーを派遣し、高齢者との関わり方や仕事のやりがいなど、プロジェクトの視点からお話する取り組みを実施しています。ゲストティーチャーは市老協のハートメッセンジャー（介護の仕事の魅力伝える広報担当）が担っており、普段のご利用者との関わり方についてのエピソードや身体的特徴をふまえた介助方法をお話し、中学生が高齢者との関わり方や手助けの方法を学べる内容となっています。

登壇したハートメッセンジャーは、中学生の皆さんが素直な感性で話を受け取ってくださると感じており、ハートメッセンジャー達も中学生に伝える機会を通して、自らの仕事の理解につながることや、伝えることの大切さを再確認する機会にもなっています。

（社会貢献・地域公益事業プロジェクト）



山科中学校での授業の様子（令和5年度実施）



クリアファイルを使って白内障について説明



## 3年ぶりの対面研修 ハイブリッド形式でリハビリ部会の新たな一歩！

令和5年10月30日、京都府立社会福祉会館ハートピア京都の大会議室にて、2年間オンラインで開催してきました「フーリフティングケア」の研修を、リアルとオンラインを組み合わせたハイブリッド研修の形で、開催することができました。

ご利用者の残存機能と福祉用具・機器を活用し、ご利用者・介護者ともに安全で、快適で、尊厳を保った介助方法を、（一社）ナチュラル・ハートフル・ケア ネットワーク京都ピースの太田垣あゆみ先生と、生島晃子先生に、実技形式で講義していただきました。

参加者アンケートでは、同じ場所で、直接的な対話と、講師からのフィードバックは、これまでの理解を確認するには効果的だったとの意見や、参加者同士が相談できて良かったと報告があり、有意義な研修となりました。

今後も部会として、高齢者福祉施設のために機能訓練指導員として、何ができるかを考え、オンライン研修とリアル研修を、目的に合わせて使い分け、企画運営してまいります。

（施設ケア委員会 リハビリ部会）



が歪んでますので最後



端座位が取れる方です



## 介護に関する入門的研修

「介護に関する入門的研修」は、京都市の委託を受け、介護の仕事に関心を持つ未経験者を対象に、短期間で基本的な知識や実技を修得してもらうことを目的として、市老協が実施している研修です。

令和4年度以降はオンデマンド形式で実施し、全6章約21時間の研修のうち、好きな科目を選んで、ご自宅等で24時間いつでも動画視聴という形で受講できるようになりました。

全ての科目を修了されますと、「介護に関する入門的研修修了」と「京都市支え合い型ヘルプサービス従事者」の修了証書を得ることができます。

また、実際に介護技術を体験していただくため、受講者のうち希望者に対して、受講期間終了後に「介護実技デモンストレーション」を行っています。

12月1日に行われました令和5年度前期のデモンストレーションでは、2人1組でベットから実際に抱き起こしたり、車椅子の特徴、性別によるおむつの当て方の違いなどを学んでいただきました。

（事業委員会 入門的研修事業部）



### 令和5年度後期 介護に関する入門的研修のご案内

申込期間：受付中（～3月22日（金）締切）

受講期間：2月1日（木）～3月28日（木）

介護実技デモンストレーション：3月29日（金）

於京都経済センター

お申し込みは市老協ホームページ「公開講座」より→





## 感染症への対応に関するアドバイザーより 新年のご挨拶

この度当協議会は、様々な感染症に対する相談を担って頂くアドバイザーとして、京都大学医学部附属病院の長尾美紀教授にご就任いただきましたので、ご紹介申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。皆さまにとりまして、希望に満ち、幸せに満ちた一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

市老協会員施設の皆様におかれましては、地域の高齢者の方々と会員同士が安全・安心かつ、快適な生活を享受できるよう、お力添えいただいていることを存じております。

新型コロナウイルス感染症の影響は未だに続いており、その厳しい現実には立ち向かっていることと察します。しかしながら、この試練を通じて得た経験や気づきが、より強く、より進んだ未来に繋がることを信じています。私は「感染制御アドバイザー」として、陰ながらも皆様のご活動を支援できればと思っております。

新たな一年が、健康と幸福に満ち、更なる発展と繁栄の年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学  
京都大学医学部附属病院 検査部・感染制御部

教授 長尾 美紀

## 市老協 ケアハウス部会 編集発行

令和5年度版

### ケアハウスのご紹介



この冊、ご自分のライフスタイルに合わせた施設を探しただけでなく、京都市内13施設あるケアハウスの主な内容を1つのパンフレットにまとめました。各施設の紹介と利用料の詳細を記載しております。ご覧いただき、利用を検討いただくの一助にご活用いただければ幸いです。

一般社団法人京都市老人福祉施設協議会  
ケアハウス部会

「ケアハウスのご紹介」冊子が新しくなりました！  
令和5年度版では、京都市内13施設の魅力的な特長などをご紹介しております。また詳細な利用料金や、サービス内容など分かりやすく掲載しております。

#### 令和5年度版 ケアハウスのご紹介



冊子のダウンロード方法は、市老協 HP ▶  
ダウンロード ▶ 令和5年度版ケアハウス  
のご紹介をクリックして、ダウンロード！  
または←のQRコードから。  
ぜひご覧ください。  
冊子をお求めの方は、協議会事務局まで  
お問合せください（連絡先：8ページ参照）

# ハートメッセンジャー

## ブロックリーダー紹介

令和5年5月、115名の第8期ハートメッセンジャーが委嘱されました。現在京都市内を5つのエリアに分け、ブロック編成をしております。今回は、その中心となってくださる各ブロックリーダーをご紹介します。それぞれの地域で、今後ますますハートメッセンジャーが活躍されることを期待しています。

### 北・左京・上京ブロック

#### にしがも舟山庵 上川さん



ハートメッセンジャーの一人として、中学校や大学への出前授業、コース隊への参加、おむすびミーティングへの参加等々、それ以外にも数多くのハートメッセンジャー活動を通し、改めて介護の魅力をはじめ自身の学びにも大きくつながっていると感じます。

各施設の皆様におきましては、いつも活動調整の際には快くお引き受け下さり、ありがとうございます。今後ともご協力よろしくお願い致します。

### 山科・醍醐ブロック

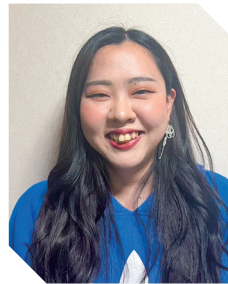
#### 日ノ岡デイサービスセンター 関戸さん



先人達から引き継いだ思いを、後世に伝える為に、力を合わせて福祉の魅力を発信していきましょう。

### 東山・中京・下京・南ブロック

#### ビハーラ十条 市川さん



ビハーラ十条ブロックリーダーの市川萌子です。日頃のお仕事皆様お疲れ様でございます。ハートメッセンジャーの活動が日々の業務とは離れて楽しめる活動の1つになれたら嬉しいです。中々おひとりおひとりと顔を合わす機会がありませんが、いつか皆で飲みに行きたいです！どうぞよろしくお祈りします。

### 伏見ブロック

#### 藤城の家 橋本さん



ブロックリーダーとしてまだまだ未熟ですが、皆で京都の福祉を盛り上げたいと思っています。

### 右京・西京ブロック

#### 嵐山寮 川島さん



こんにちは！右京区、西京区のブロックリーダーの川島です。主に、ご依頼のあった中学校に行きたくの方との連絡や調整をさせて頂いています！ハートメッセンジャーは、介護や福祉を学生の皆さんに知って頂ける素晴らしい活動です！

より多くの方に素晴らしさを知って頂けるよう一緒に頑張っていきたいと思います！

